


附属池田小学校のこれまでの 安全教育の取り組み

安全マップ

安全スキル

命の実感


防犯の Kategorie を中心にした安全教育

交通安全教育や災害安全教育の必要性

↓

時数確保の問題点

↓

教育課程特例校の申請・認証

特別な教育課程として
安全科の設置

「安全科」の授業の実際

交通安全学習

	未就園児	就園児	小学低学年	小学高学年	中学生
平日	93	118	333	128	94
土曜日	26	31	47	21	11
日曜日	14	30	37	14	8

○「自分だけじゃあぶ」→データの読み取りから交通事故の危険性を認識
 ○知識として持っている交通安全→実践力としての交通安全
 ○他学年に伝えようとする事によって、強く認識

安全マップの授業

3年生が作った安全マップ
「交通安全」の視点が混ざっている。

中学年



出入り口が2か所ある公園



出入り口が1か所の公園

犯罪機会論と児童の実感の扶間にある様相を捉え、附属池田小学校の安全マップの探索へ

高学年

「直感力」に基づいた危険予知・回避能力へ

命の大切さを実感する授業

5年「命のバイスタンダー」から

OBLS(一次救命処置)のスキル学習
 ○修了証などで達成感

徐々に深まる「命の大切さ」への思い

命を助けたい！ 守りたい！

でも・・・、実際にできるだろうか

命の実感

命の現場の緊迫感

実際にやるのは怖い・・・

「私が本当にできること」を命の大切さの実感を持って考えることができる。

安全教育でつけたい力

何が安全か、何が危険かを意識することができる力

危険予知・回避力

安心感へ

自他の生命を尊重する心

